

第7回上田市花と緑のまちづくりコンクール審査結果

平成19年に始まった本コンクールも、平成25年で7回目の開催となりました。第7回目も、団体部門（50平方メートル未満・プランターの部、50平方メートル以上の部）、個人部門、学校部門の4部門で審査が行なわれました。平成25年は全体で41件の応募があり、8月29日に一次審査（書類審査）、9月13日に二次審査（現地審査）を行い、13団体（個人含む）が受賞されました。

表彰式は、11月17日に丸子文化会館で開催された「上田市景観づくり講演会」の中で行われました。

団体部門(50平方メートル未満・プランターの部) ※最優秀賞は該当なし

◆優秀賞

和子自治会ふれあいの会（東内）



国道254号沿い、丸子郷土博物館の近くにある花壇です。白壁と石積みに映えるよう、花の組合せが考えられています。赤のサルビアがボリュームもあり、とてもきれいに咲いています。

◆奨励賞

上平南自治会（長瀬）



（主）丸子東部インター線から入った市道沿いにある花壇です。多くの種類・色が使われていますが、周囲の景観とも調和しています。幅が狭いですが、前後の高さも考えられていて、白色のフェンスと一体の花壇となっています。

◆奨励賞

大畑自治会花作り委員会（真田町本原）



国道144号沿い、藤沢古墳の隣にある花壇です。草とりや花がら摘みが丁寧に行われており、手入れが行き届いています。道路から一段低い位置にありますが、色の組合せも良く、パッと目に入ります。

団体部門(50平方メートル以上の部)

◆最優秀賞

腰越花花・桃の会（腰越）



国道152号、腰越橋交差点の脇にある花壇です。道路を挟んで両側に花壇があり、曲線に沿ってきれいに花が配置されています。一番奥に背の高いダリアを植えることで、奥行きと立体感のある花壇となっています。

◆奨励賞

尾野山長寿会（生田）



信州国際音楽村の南側、県道上田塩川線との交差点にある花壇です。120坪と広い敷地ですが、草丈の揃った列が等間隔で配置され、整然としています。3種類の花を、2列ずつ順番に植えることで、迫力のある花壇となっています。

個人部門

◆最優秀賞

中島明邸（御所）



八十二銀行三好町支店の北側にあるお宅です。手前のレンガ造りの花壇、ラティス、スタンドなどを組み合わせて、立体感を出しています。サフィニアやバーベナのほかに花の種類も豊富で、花と緑にあふれたお宅となっています。

◆優秀賞

東組自治会（長瀬）



国道152号と新幹線が交差する場所から東へ入った市道沿いの花壇です。花の種類ごとに生育も揃っていて、ポリウムもあり、色彩ははっきり出ています。シンプルなデザインですが、色合い・配置ともにバランスのとれた花壇となっています。

◆奨励賞

別所温泉大湯会（別所温泉）



別所温泉の大湯地区の県道沿いにある花壇です。2色のマリーゴールドとサルビアの花壇ですが、とてもよく生育しています。サルスベリのピンクやドウダンツツジの緑とも調和した花壇となっています。

◆優秀賞

黒澤朝男邸（本郷）



築地下之郷バイパスの南側にあるお宅です。庭へのアプローチに沿って、ペチュニアを中心に約100鉢を育てています。壁を利用した棚や額縁状の置き場所、鉢の種類を場所によって統一するなど、随所に工夫が見られます。

◆奨励賞

押森 みどり 邸 (真田町本原)



真田氏歴史館・御屋敷公園の下にあるお宅です。約200坪の敷地に、チューリップなどの球根類、バラや花木類、フロックスやモナルダなどの宿根草、種から育てる一年草など、四季を通じて楽しめる庭となっています。

学校部門 ※最優秀賞は該当なし

◆優秀賞

塩田中学校 (中野)



昇降口の前に設置された花壇とプランターです。センニチコウを奥に配置し、手前に何種類かの花を組み合わせ、変化をつけています。4ヶ所に分散していますが、花壇として統一感もあり、玄関前をきれいに飾っています。

◆奨励賞

長小学校 (真田町長)



正門から中央階段に向かって右側、駐車場前の花壇です。高さや色の配置もよく考えられ、きれいな直線となっています。赤と青のサルビアを列の途中に入れ替え、マリーゴールドは2列にしてボリュームを出すなど、シンプルな組合せの中でよく工夫されています。

◆優秀賞

塩川小学校 (塩川)



管理棟と校庭の間にある2つの花壇です。奥の花壇は学級目標を3つのブロックで、手前の花壇は直線の美しさを表現しており、毎年デザインに変化があります。生育状況・管理状況とも良好で、花の色もきれいに出ています。